

科目ナンバー	REL-1-002-ky			科目名	キリスト教概論Ⅱ		
教員名	大嶋 果織			開講年度学期	2020年度 後期	単位数	2
概要	「互いに愛し合いなさい」というイエスの教えは、「共に生きる者になりなさい」ということです。では「共に生きる」とは具体的にどのようなことなのでしょう。この授業では「共生」をキーワードに、『聖書』と現代社会を切り結びながら、キリスト教の世界観・人間観を探求します。						
到達目標	・『聖書』の読解を通してキリスト教の世界観や人間観を理解する。 ・現代社会の問題と関連づけながら『聖書』を理解する。 ・キリスト教だけでなく、他の宗教にも関心を持ち、宗教が社会に対して果たしてきた役割について理解を深める。						
「共愛12の力」との対応							
識見		自律する力		コミュニケーション力		問題に対応する力	
共生のための知識	○	自己を理解する力	○	伝え合う力	○	分析し、思考する力	○
共生のための態度	○	自己を抑制する力		協働する力		構想し、実行する力	
グローバル・マインド		主体性		関係を構築する力		実践的スキル	
教授法及び課題のフィードバック方法	配布資料ならびに視聴覚教材を用いながら、講義を中心にすすめる。コメント・ペーパーによる質問や意見を奨励し、双方向授業を目指す。中間課題や期末課題の学生発表を歓迎する。						
アクティブラーニング	○	サービスラーニング			課題解決型学修		
受講条件 前提科目	特になし						
アセスメントポリシー及び評価方法	チャペル20点,コメントペーパー及びプレゼンなどの授業参加32点、中間レポート18点、期末レポート30点						
教材	『新共同訳聖書』『讃美歌21』						
参考図書	土井かおる『よくわかるキリスト教』PHP研究所 2004年；富田正樹『キリスト教との出会い 聖書資料集』日本キリスト教団出版局 2004年；船本弘毅監修『図説 地図とあらすじで読む聖書』青春出版社 2004年；ひろさちや『図解 よくわかる聖書』日本文芸社 2011年；山口里子『新しい聖書の学び』新教出版社 2009年						
内容・スケジュール							
1週目							
授業学修内容	オリエンテーション 授業のテーマと進め方について						
授業外学修内容	シラバスを閲覧してくる					時間数	0.5
2週目							
授業学修内容	旧約聖書の中の「共生」その1 預言書『イザヤ書』を読む紀元前の中東世界と現代社会の状況を比較しながら、預言者の言葉の普遍性に目を向ける。						
授業外学修内容	指定する聖書箇所を読んでくる					時間数	0.5
3週目							
授業学修内容	旧約聖書の中の「共生」その2 預言書『ヨナ書』を読む国境を超えて人が移動する現代のグローバル社会の中で、紀元前の中東世界の文書がどのような意味を持つのか、考えながら読む。						
授業外学修内容	指定する聖書箇所を読んでくる					時間数	0.5
4週目							
授業学修内容	新約聖書の中の「共生」その1 イエスは何をめざしたのか。2000年前のイエスの言葉や行いが、なぜ今日まで影響力を持つのか、考えながら『福音書』読む。						
授業外学修内容	指定する聖書箇所を読んでくる					時間数	0.5
5週目							
授業学修内容	死をめぐる宗教文化を学ぶ ハロウィンを手掛かりに、メキシコの「死者の日」、日本の「お盆」など、世界には死をめぐるどのような文化があるのか、調べてみよう。また、宗教によって死の捉え方にどんな違い						

	があるのか、考えてみたい。		
授業外学修内容	指定する聖書箇所を読んでくる。	時間数	0.5
6週目			
授業学修内容	新約聖書の中の「共生」その2 初期キリスト教会は何をめざしたのか。特にペトロに注目して。初期キリスト教の志しとその後の歴史的展開を考えながら、『使徒言行録』を読む。		
授業外学修内容	指定する資料を読んでくる	時間数	0.5
7週目			
授業学修内容	新約聖書の中の「共生」その3 初期キリスト教会は何をめざしたのか。特にパウロに注目して。初期キリスト教の志しとその後の歴史的展開を考えながら、『使徒言行録』とパウロの手紙を読む。		
授業外学修内容	指定する資料を読んでくる	時間数	0.5
8週目			
授業学修内容	現代の「共生」をめぐる課題とキリスト教 その1 性の多様性をめぐってキリスト教の中にどのような課題があるのか、映画を視聴しながら学ぶ。		
授業外学修内容	指定する資料を読んでくる。	時間数	0.5
9週目			
授業学修内容	現代の「共生」をめぐる課題とキリスト教 その2 前回に引き続き、性の多様性をめぐってキリスト教の中にどのような課題があるのか、映画を視聴しながら学ぶ。		
授業外学修内容	指定する資料を読んでくる	時間数	0.5
10週目			
授業学修内容	クリスマスの意味と歴史 なぜクリスマスを祝うのか、キリスト教社会ではどのように祝うのか、それはなぜかなどを探究し、クリスマスの意味について学ぶ。		
授業外学修内容	指定する聖書箇所を読んでくる	時間数	0.5
11週目			
授業学修内容	イエスの誕生物語を読む 福音書の二つの誕生物語を比較しながら読み、誕生物語に表れているイエス理解の多様性について知る。		
授業外学修内容	指定する聖書箇所を読んでくる	時間数	0.5
12週目			
授業学修内容	クリスマスの習慣とその意味 ささまざまなクリスマスの習慣に目を向け、その理由を調べることを通して、キリスト教文化への理解を深める。学生プレゼンテーションを中心進める。		
授業外学修内容	レポートの準備と提出	時間数	2
13週目			
授業学修内容	キリスト教の社会活動を知る 共生のためのキリスト教の社会活動についてウェブサイトや映像視聴を通して学ぶ。学生プレゼンも奨励する。		
授業外学修内容	指定する資料を読んでくる	時間数	0.5
14週目			
授業学修内容	身近な習慣や行事の宗教的起源を探る キリスト教ばかりでなく、他の宗教に目を向けてみよう。宗教と日常生活のかかわりについて理解を深める。		
授業外学修内容	指定する資料を読んでくる	時間数	2
15週目			
授業学修内容	まとめ 15回の授業を振り返って、学んだことを整理し、他の授業での学びとのつながりを考えてみよう。		
授業外学修内容	レポートの準備と提出	時間数	3
上記の授業外学修時間の合計		13	

Number	REL-1-002-ky	Subject	Introduction to Christianity II			
Name	大嶋 果織 (Oshima Kaori)	Year and semester	S Second semester for 2020	Credits	2	
Course outline	0 The purpose of the second stage of this introductory course is to introduce students to the very basic knowledge of Christian history focusing on the concept of “inclusive society”. To fulfill this purpose, we will learn the survey of the history of Christianity by using the letters in the New Testament, famous hymns, historical prayers and arts including music and movies. We also explore Christian activities in modern society					